

高い気密性を実現した「ノンセtringログ」を標準採用。  
**ログハウスは次の時代へ。**

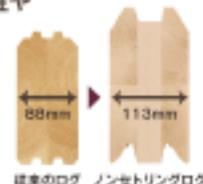


**Feel-G** 2018 debut  
 New standard log house

従来のログ材より大きな進化を遂げたFeel-Gは、繊維方向の異なる木材を中央にサンドした3層ラミネート材「ノンセtringログ」を開発して標準採用しました。これにより、ログハウスに必要なとされていた木の収縮によるセtring対策が不要となり、本国フィンランドでも注目を集めている次世代のログ材です。ログハウスでは実現が難しかった高い気密性やメンテナンスの緩和など、これまでとは異なる「新たなログハウス」を提供します。

ログサイズアップで防音性や  
 断熱・蓄熱性能が向上

ログ厚は従来の88mmから寒冷地でも対応可能な113mmを標準採用。厚みを変えることでより性能が高まり、断熱・蓄熱性はもちろん、防音性も大きく向上しました。



雨水の侵入をブロック、  
 レインドリフ形状

Feel独自の「レインドリフ」加工により雨だれの巻き込みを防ぎ、水密性をアップ。彫りの深いカッティングデザインは、美しく美しい印象を与えてくれます。



高性能な  
 国産断熱窓の採用。

国内トップメーカーYKK APのアルミと樹脂のハイブリッド窓を採用。樹脂と複層ガラスによる高性能な断熱性能で熱の出入りを抑え、夏も冬もつねに快適です。



参考プラン  
**PLAN.1**

1 F 床面積……42.00㎡(12.7坪)  
 2 F 床面積……27.04㎡(8.2坪)  
 延床面積……69.04㎡(20.9坪)  
 バルコニー面積……7.00㎡(2.1坪)  
 デッキ面積……9.86㎡(3.0坪)  
 総面積……85.90㎡(26.0坪)

完成価格 **1,625** 万円(税込)



参考プラン  
**PLAN.2**

1 F 床面積……48.00㎡(14.5坪)  
 2 F 床面積……40.50㎡(12.3坪)  
 延床面積……88.50㎡(26.8坪)  
 バルコニー面積……8.02㎡(2.4坪)  
 デッキ面積……15.00㎡(4.5坪)  
 総面積……111.52㎡(33.7坪)

完成価格 **1,952** 万円(税込)

※外壁のカラーリングは、指定色より好みの色をご選択いただけます。※炊具調整額は、1階床面積の30%までとなります。※仮設費用、専断費用などの付帯費用は含まれません。金額はいずれも税込調整を含む金額となります。  
 ※㎡(畳)は床面積100㎡を基本とし、1㎡ごとに500円(平畳は600円)増減します。(最大170㎡まで) ※デッキ面積は価格に含まれておりません。

まずは一度、展示場で  
 ログハウスを体感してください。

お近くの全国フィール加盟店にてご覧いただけます。  
 詳しくはお電話またはWEBよりお問い合わせください。

ログハウスのことなら、お任せください。

資料請求・メールでのお問い合わせはこちらから。

いこー ログ や さ ん  
**0120-15-6983** [www.kinoie.co.jp](http://www.kinoie.co.jp)

↑ vol. 33  
 2018  
 spring

a periodical **Tuuli**  
 ログハウスファンとフィールブランドでつくるコミュニケーション情報誌



**Owners Life**  
 雪山やキャンプで過ごす時のように、  
 木の香りの中で暮らしたい

from Finland  
 スポーツが盛んなフィンランド

Column  
 心地の良い暮らしは  
 インテリアから

## 雪山やキャンプで過ごす時のように、木の香りの中で暮らしたい

T様（静岡県沼津市）

今回のオーナーズライフは、静岡県沼津市のT様ご家族をご紹介します。家族構成はT様（旦那様）と奥様、長女と次女、長男の仲良し5人家族です。

T様は2016年秋にスタートしたばかりのFeel-J+のモデルを販売開始後、すぐに気に入って頂き、ご建築されました。

夏はキャンプ、冬は家族で何度もスノーボードに行くというT様ご家族にとって、山小屋のようなログハウスは身近な存在でもあり、ログハウスへの憧れが強かったようです。「アルプスの少女ハイジのような山小屋に憧れていて、雪山やキャンプで過ごす時のように、木の香りの中で暮らしたいと思っていました。」

「建築を検討はじめて、ハウスメーカーが建ち並ぶ住宅展示場にも足を運びましたが、どうもイメージが違う。やはりログハウスを建てたいという想いでログメーカーも色々見ましたが、将来のメンテナンスの事や土地の広さ、住宅街という立地を考えると迷いがあって…」

そんな中、なにげなく当社のFeel-J+の広

告を見つけ、グランピングの写真が目に入ったというT様。

「これだ!と思いました。ログハウスのような木の空間なのに住宅街になじむ外観と、なんといってもグランピングの魅力を感じて。さっそく問い合わせしましたが、その後はトントン拍子でしたね。」

その後、はるばる静岡から当社の人間展示場にお越しいただきました。

「打ち合わせで希望を伝えて、Feel-J+ブランドでプランニングを依頼しました。人間

の展示場を見た、グルニエへ上がるボックス階段がすごく気に入ったので、それは絶対入れてもらえるようお願いもしました。」

「それで最初に頂いたプランがほぼ希望通りだったので、スムーズに打ち合わせが進みましたね。静岡と埼玉ということで、中間地点の神奈川で打ち合わせをして頂きましたが、近くはないので通うのが少しが大変でした。」

ご足労もありましたが、当社としてもびっくりするくらいスピーディーにお話しは進み、2017年6月には完成しました。



2018年4月撮影 現在のFeel-J+（現Feel-A）と仕様が異なる部分があります。



「結婚以来住み続けていた賃貸住宅は2LDK。子供が大きくなってきて、さすがに手狭でした。長女の高校受験前に引っ越しが間に合っただけです。」とT様。新しいお家は4LDK。主寝室に加えて、3人のお子様もそれぞれ自分の部屋ができ、各自でお部屋のコーディネートを楽しんでいるようです。

「静かになってよく寝られるようになったよ。」と次女さん。長女さんも無事に受験勉強を終え、今年の春、高校生になりました。家に友達遊びに来た時は、「壁も天

井も全部木なんだね」と驚かれるそうです。宇宙が好きで将来の夢は宇宙飛行士という長男くんはというと、建築中に大工さんの仕事を見ていて、大工さんになりたいと言っていたとか。夢いっぱいの子供の将来が楽しみです。

「今年1月の皆既月食や、流星群をグランピングに寝袋を広げて家族で見たんですよ。忙しくてなかなかキャンプに行けないので、これからの季節はグランピングでキャンプもしたいですね。」と楽しんで頂いているようです。



大きな吹抜けがあり、ロフトにいる家族ともコミュニケーションが取れる開放的なリビングは、ピアノの音色も心地よく響きます。「みんな血液型も違うし、5人もいと全然まとまらないんですよ。」と奥様は言いつつも、自然と集まっているととても仲のいいご家族。

「娘の弾くピアノを聴きながら晩酌するのが、最高なんです。」と顔をほころばせるT様の姿が印象的でした。

ウッドデッキと続く南側の広々とした庭には、建築の記念に家族で植えた源平桃のシンボルツリーがあり、花壇や家庭菜園などガーデニングも行われていました。薪ストーブの炉台もご自分で施工されたというパワフルなT様は今後、薪割作りや外構も手掛ける予定とのこと。これからもどんどん家族の手で、かけがえない我が家になっていくことでしょう。



「Feel-J+」は2018年5月より「Feel-A」にブランド名称が変更となりました。

## From Finland



## スポーツが盛んなフィンランド

～体を動かすことが大好きなフィンランド人達～



2018年は4年に1度の冬季オリンピックが開催され、日本の皆さんもとても盛り上がったと思います。フィンランド人もクロスカントリーを筆頭に輝かしい活躍を見せてくれました。そこで今回はフィンランド国内における人気のスポーツやその文化についてお話ししていきます。

フィンランドでは様々なジャンルにおいて、独特の発展をしているものが多く見られますが、スポーツもまた例外ではありません。まず国技であり、最もポピュラーなスポーツである、「ベサバッコ」というものがあります。簡単に言いますとフィンランド式の野球で、アメリカンベースボールから発達していますが、グラウンドの形が異なります。年代を問わず、多くの人が学校や余暇にプレイしており、大きなクラブもたくさんあります。スウェーデンやオーストラリアなどでもプレイされています。

また世界的に親しまれている「ビーチバレーボール」に似た競技で、フィンランドでしかプレイされていないであろう「スワンプバレーボール」というものがあります。スワンプ(=沼地)で行うバレーボールですので、肉体的にかなり過酷なものです。



ベサバッコ



スワンプバレーボール

フィンランドではその気候柄、ウィンタースポーツがとても盛んです。特にスキーはフィンランド人のお気に入りです。イメージ通りでしょう、この手のスポーツではフィンランド人は常に偉大な成績を残していて、クロスカントリースキーやバイアスロン、スキージャンプなどの歴史ある競技はもちろん、近年ではフリースタイル、アルペンそしてスノーボードと、とりわけ新しいウィンタースポーツでも大活躍しています。今年の冬季オリンピックでもたくさんのメダルを獲得しました。アイスホッケーもフィンランド人の好む種目で、とても白熱します。ここで私も大好きなスポーツとして、フォーミュラー1(F1)を紹介させていただきます。フィンランドで最も観戦されているモータースポーツであ

るF1は、1950年代に始まり、世界中にファンがいます。1960年代にはフィンランド人のレーサーが国際的な競技会で台頭しはじめ、フィンランドを最も有名な国にしました。

ちなみにフィンランド国内でも別のモータースポーツであるWRC(ワールドラリーチャンピオンシップ)が開催され、27万人の観客を動員しています。

最後にフィンランド生まれのスポーツレクリエーションとして、ノルディックウォーキングというものがあります。雪が少なくてスキーに行けない南と中央のフィンランドで発達したスポーツで、ポールというノルディックウォーキング用のストックを使って、山野を歩きまわります。年齢に関わらず、気軽にできるエクササイズとして、フィンランドでは多くの人が日常的に楽しんでいます。

みなさんも体を動かして、スポーツを楽しみましょう。Moi moi!

From Merja Pesu  
(当社フィンランド工場、Huvila Seppälä社輸出マネージャー)



ノルディックウォーキング



COLUMN

## 心地の良い暮らしは、インテリアから。

春是一年の中で最も気候の良い季節。徐々に衣替えをしていくこの時期に合わせて、お部屋の模様替えを行って、新しい季節を迎えましょう。今回は心地の良い暮らしを叶えるために、住まいのインテリアについて考えてみたいと思います。

### ゾーニングを考える

新居への引越しや家具の配置換えなどの大がかりな模様替えは、一からインテリアを考えるチャンス! まずはゾーン分け(ゾーニング)を行いましょう。これはどの部屋でどんな活動・動きをするのかを決めることです。自由設計などで新築プランを考えるときにも有効な方法ですね。一つの部屋に複数の用途のスペースを作るような場合などは特にシミュレートが大切です。視線や音を逃がりたいなら、壁を設けるのではなく、家具やパーテーションで仕切ったり、一枚ラグを敷くだけでもゾーン分けが可能です。ゾーン毎にデザインやインテリアをまとめていくと、整った気持ちの良い空間になりますよ。

また、お部屋をより広く見せたい場合には、視線を遮らないように家具を配置すると良いでしょう。

比較的背の低い家具でまとめるか、背の高い家具は壁際や隅に置くなどして、視線に「抜け」を作ると、圧迫感のない部屋になります。

視線の先が壁になってしまう場合は、壁に遠近感のある構図の絵や風景写真を飾ってみることで、視覚効果で広く見せることができます。

### 居心地の良い部屋作り

戸建も賃貸住宅も毎日過ごす場所ですから、自分の好みのインテリアで、居心地の良い空間にしたいですね。

一口にインテリアと言っても、様々なテイストがあり、選び方次第でまったく違った雰囲気になります。

ここではログハウスをご建築の方に人気のテイストを、少しご紹介したいと思います。

#### ▶北欧スタイル

ログハウスに限らず、一般住宅でも近年人気の高い北欧スタイル。家の中で過ごす時間が長い北欧で培われたシンプルながらも温かみのある家具や、鮮やかな色や柄を上手く取り入れたデザインが特徴で、同じ



北欧生まれのログハウスとも相性抜群です。北欧デザインには名作と呼ばれる高価なものも数多くありますが、IKEAなどリーズナブルに北欧デザインを販売しているお店もあり、揃えやすさも人気の理由です。

#### ▶カントリースタイル

“田舎風”という意味のカントリースタイルは、アメリカ開拓時代をルーツにもつアメリカンカントリー、素朴なブリティッシュカントリー、かわいらしいフレンチカントリーなどに分かれます。いずれも木製キッチンに代表されるような、経年で味わいを増す木製家具、ハンドメイドのカントリー雑貨など、ナチュラルな雰囲気があります。経年変化したカントリーログハウスがお好きな方には、とても人気のあるスタイルです。

#### ▶西海岸スタイル

そして、ここ数年で人気を集めているのが西海岸風のデザイン。カリフォルニアスタイルとも呼ばれ、カリフォルニアやポートランドなどのアメリカ西海岸をイメージしたテイストで、サーフボードや流木、ヴィンテージ感のある家具や小物を取り入れたラフな雰囲気が特徴です。海の近くへの移住や別荘をログハウスで...というお話を頂くことも多いですが、ビーチリゾートのログハウスにお似合いのスタイルですね。

### インテリアのアイデア

その時の気分や流行、季節でお部屋の雰囲気を変えたいけど、すでにある大きな家具を取り換えるのはなかなか大変です。

そんな時に、おすすめしたいのは「ファブリック」を変えてみることに。ファブリックとは、ラグ・カーテン・クッション・ベッドカバーなどインテリアに使われる布類のことで、気軽に換えられますし、面積も広いため雰囲気を変える効果が高いアイテムと言えます。

例えば、冬の間敷いていたウールのじゅうたんを、春夏にはさらっとした麻のラグに変えてみる。それだけでずいぶんお部屋の雰囲気は変わりますね。

ベッドカバーを北欧柄にしてみる、カントリー調のクッションを置いてみるなど、気になるテイストも小物から取り入れやすいと思います。

気軽に暮らしをアップデートできるインテリアのカスタマイズ。あまり難しく考えず、お楽しみいただければと思います。



#### 完成物件

- N 様邸 神奈川県座間市
- F 様邸 茨城県日立市
- Y 様邸 東京都西東京市
- S 様邸 宮城県白石市
- K 様邸 東京都日野市
- U 様邸 神奈川県鎌倉市

#### 建設中物件

- U 様邸 新潟県十日町市
- U 様邸 東京都新島村
- N 様邸 東京都青梅市
- T 様邸 埼玉県久喜市
- K 様邸 埼玉県所沢市
- I 様邸 神奈川県横浜市
- Y 様邸 千葉県山武市
- K 様邸 埼玉県浦安市
- Y 様邸 長野県北佐久郡
- H 様邸 東京都青梅市
- W 様邸 東京都大島町



神奈川県座間市 N様邸

Feel-G

お洗濯時の動線など、プラン作成時に実際の生活をイメージしながら手がけた1棟。お客様と協力しながら進め、時間とこだわりをかけた素敵なログハウスです。



神奈川県鎌倉市 U様邸

Feel-J

ログハウスにみられる大屋根プランですが、外観をメタルサイディングで仕上げ、メンテナンス性を考慮。海風にも負けない力強さがあります。



茨城県日立市 F様邸

Feel-G

海沿いに佇むログハウス。「海を見ながらゆったりできるスペースを」とご依頼いただき、ロフトとベランダを一体とした開放感が魅力です。



神奈川県横浜市 I様邸

Feel-G

高低差のある土地に合わせてプランニングしたログハウス。螺旋階段や敷地に合わせたウッドデッキなど、こだわりの詰まった1棟です。

Webサイトで物件の詳細な写真をご覧いただけます。 [www.kinoie.co.jp/](http://www.kinoie.co.jp/)

EVENT REPORT

## 薪ストーブメンテナンスイベント開催しました!!



今年も開催の薪ストーブイベント(メンテナンス編)、多くのお客様やオーナー様にご来場頂きました。

当日は春の嵐という予報でしたが、天候は晴れ。風は強く感じましたが、少し肌寒いくらいが薪ストーブには丁度良かったです。メンテナンス講習ではご質問も多く頂き、お客様同士の情報交換などの交流の場としても、活用頂けたようです。

アクセサリーの販売はもちろん、STIHLチェーンソーもお話を頂き、外の薪割り&チェーンソー体験なんかでもご盛況でした。また冬のイベントに向けて、今から企画構想して行こうと思います。

